

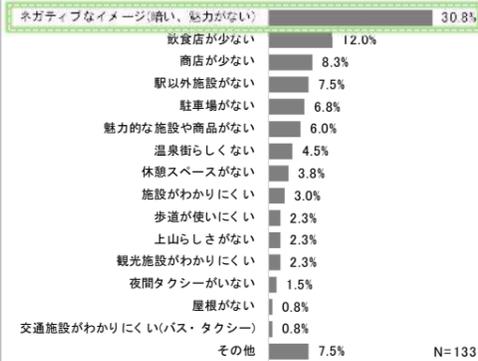
01 | 概要

1 駅西エリアにおける現状と課題

現状

・上山城周辺のハード整備を進めてきた一方で、これまでのアンケート調査結果では、かみのやま温泉駅周辺はネガティブなイメージが持たれています。

現在のかみのやま温泉駅・駅前広場及び駅周辺エリアについて、不満に思う事があれば教えてください（駅周辺エリア）



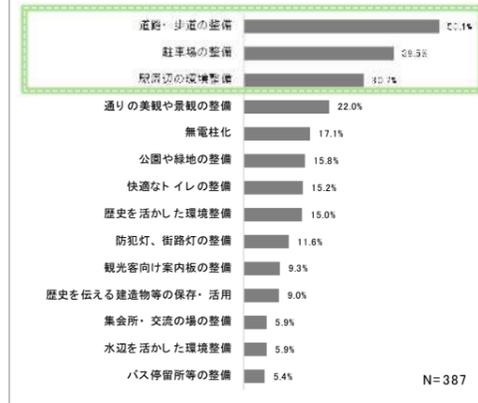
かみのやま温泉駅・駅前広場及び駅周辺エリアについて、まちの魅力向上のためにどのような空間が望ましいですか（駅周辺エリア）



▲ かみのやま温泉駅・駅前広場及び駅周辺エリアに関するアンケート結果（駅周辺エリア）

資料：かみのやま温泉駅前整備・活用方針（H29）

中心市街地の必要な環境整備



▲ 中心市街地の環境で改善すべき点についてのアンケート結果

資料：中心市街地活性化基本計画（H28）

課題

・まちの魅力向上のためには、人が集うイベントスペース的な空間、活気あふれる商店街的な空間、水や緑あふれる公園的な空間など、地域の賑わいと活力向上に繋がる駅周辺の環境整備が必要です。

2 関連計画での位置づけ

(1) 第2期上山市都市マスタープランにおける市街地整備の方針

・かみのやま温泉駅西側

都市中心拠点として、歴史的・文化的資源など最大限に活用し、観光客の回遊性を向上させ風情あるまちなみと良好な居住環境を形成する。

(2) 上山市立地適正化計画における優先施策

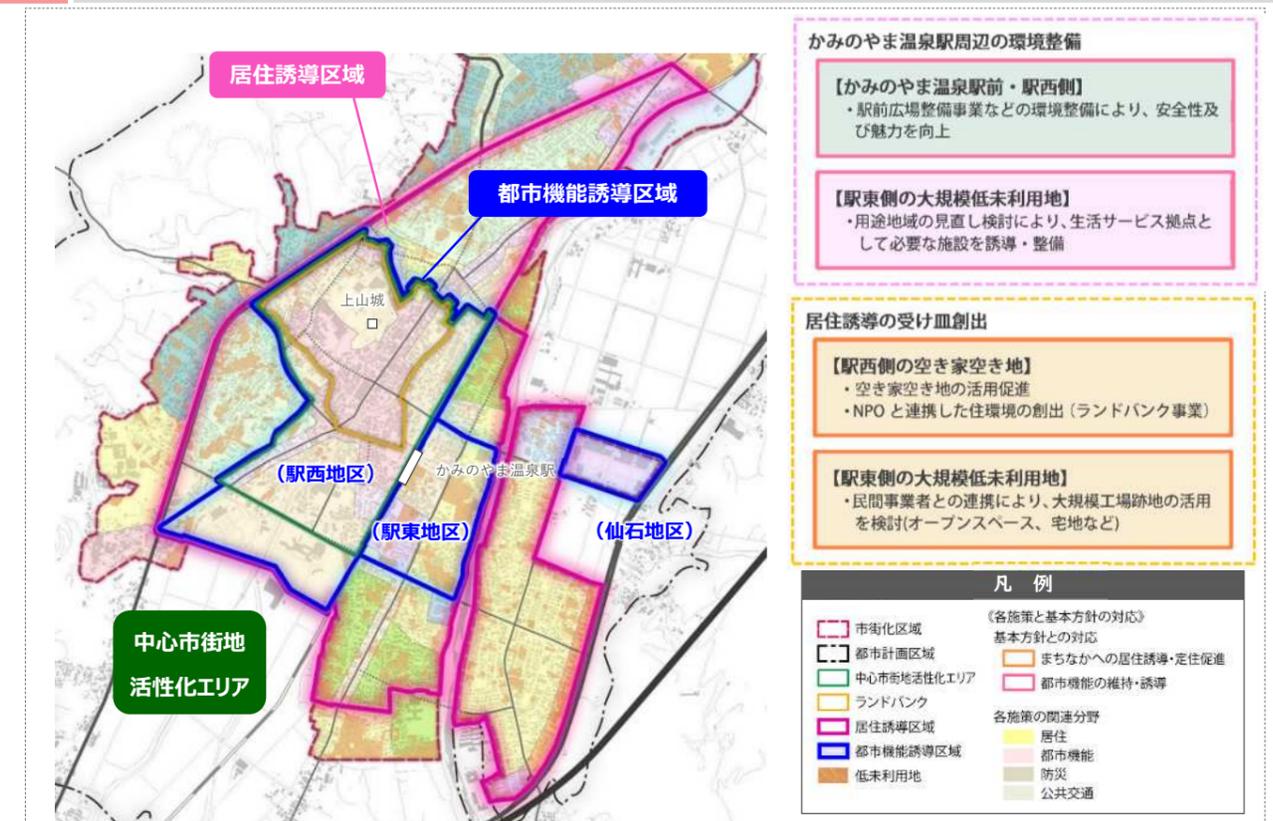
■かみのやま温泉駅周辺の環境整備

・駅西側の環境整備による安全性及び魅力の向上 ・駅東側への生活サービス拠点の誘導

■居住誘導の受け皿創出

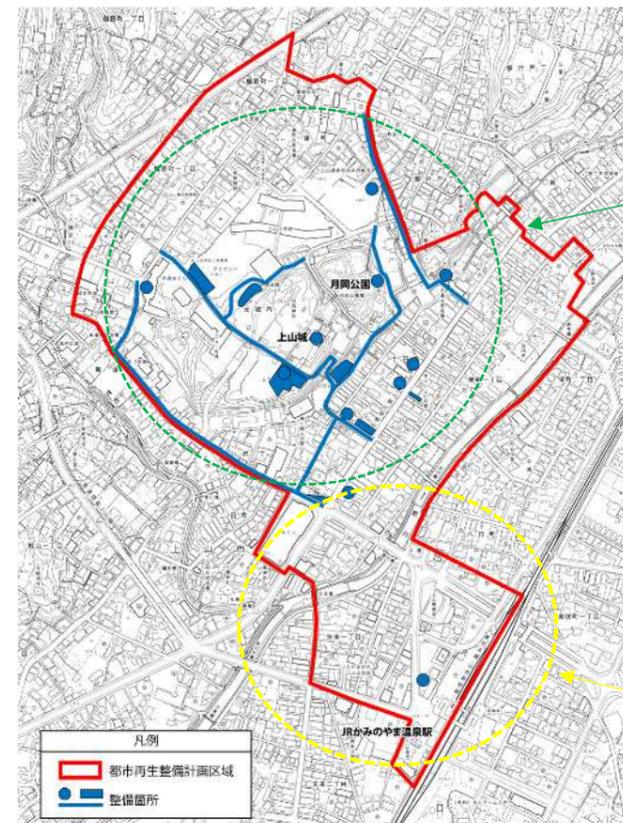
・駅西側の空き家空き地の活用 ・整備・駅東側の大規模低未利用地の活用

2 関連計画での位置づけ



■優先施策の実施イメージ（出典：上山市立地適正化計画）

3 駅西エリアの整備範囲について



都市再生整備計画（平成23年～27年）に基づき、上山城周辺地区の整備を重点的に行ってきました。
また、景観づくりや都市再生推進法人との連携による空き家再生等を進めることで、観光客などの回遊性が高まっています。



駅前には多くの市民や観光客が利用し、多数の店舗が立ち並ぶ重要なエリアであり、地域の賑わいと活力向上に繋がる環境整備が必要です。



■ 駅西エリア整備について | 資料

02 | ワークショップでの検討内容

1 駅西エリアの取り組み状況

・かみのやま温泉駅西側周辺の整備に係る検討会の開催

令和2年	8月6日	第1回	準備会
	10月14日	第2回	整備の進め方等
	11月18日	第3回	フィールドワーク
令和3年	3月16日	第4回	現状・課題の把握、今後の取組み等
	5月27日	第5回	課題解決に向けた取組等
	9月30日	第6回	まちづくりの方向性、景観形成等
	10月17日	第7回	これまでの意見を踏まえた現場実証（カミングひろばの再整備）
令和4年	3月30日	第8回	整備方針・内容等
	7月28日	第9回	フィールドワーク、整備内容
	12月2日	第10回	前川親水空間の整備内容
令和5年	7月6日	第11回	整備内容説明、整備後の利活用に関する意見交換



2 まちづくりの考え方・方向性

【大目標】 ~歩きたくなるまち~

【方針】

- ① **滞留空間の確保**
普段の生活の中で、市民や来街者が「ふらっと」立ち寄れるエリア
- ② **商店の賑わい創出（空き家・空き地の利活用）**
市民や来街者が買い物しやすく、飲食を楽しんでまち歩きできるエリア
- ③ **上山らしさの醸成**
市民や来街者が上山の歴史・自然などを歩きながら感じられるエリア
- ④ **景観形成**
市民や来街者が調和されたまちなみを眺めながら歩き、「ホッと」し、癒されるエリア
- ⑤ **安全な道路・歩行空間**
市民や来街者が訪れやすく、気持ちよくまち歩きできるエリア



【整備により目指す・思い描く将来像】

ふらっと立ち寄り、
買い物や飲食を楽しみ、
かみのやまの風土を身体で感じ、
上山城や前川、山々を眺めながら、
気持ちよくまち歩きできるエリア

3 取組内容の検討

機能分類	課題・ワークショップでの主な意見	取組内容									
		道路空間			河川空間		ポケットパーク		他		
		舗装・側溝の美化	無電柱化・電柱の移設	無散水消雪設備の設置	舗装の美化	照明設備の整備	転落防止柵の改修	多目的スペースの確保	上山城等の視点場の設置	まちなかの緑の確保	社会実験等のソフト事業展開
道路空間	①歩道の歩行空間が確保されていない。										
	②道路沿いの電柱等が景観を阻害している。										
	③歩道の舗装が劣化し歩きづらい。										
	④観光客周遊ルートとして、駅前エリア全体を一体的に整備すべき。										
	⑤道路が綺麗になることで歩きたくなり、商店も賑わうのではないかな。										
河川空間	⑥河川沿いの道路を回遊ルートに出来るのではないかな。										
	⑦河川沿いをライトアップして、綺麗な空間に出来るのではないかな。										
	⑧河川沿いのガードレールが景観に相応しくない。										
	⑨草木が繁茂しており、閉鎖的で利用しづらい。										
ポケットパーク	⑩休憩地点としての利用以外にも、イベントスペースとしての活用出来るのではないかな。										
	⑪上山城等の視点場としての活用出来るのではないかな。										
	⑫樹木が多くなりすぎて、暗い空間となり、立ち入りづらい。										
その他	⑬維持管理しやすい作りにするべき。										
	⑭空き家・空き店舗等を利活用して、高校生等が活動出来る場になるのではないかな。										
	⑮空き地を一時利用して、出店などできるのではないかな。										
	⑯まちなかに緑があることで歩きたい空間となる。										
	⑰社会実験など小さなことでもやってみることで、まちの魅力向上に繋がるのではないかな。										

まちづくりの方針

- 滞留空間の確保
- 商店街の賑わい創出
- 上山らしさの醸成
- 景観形成
- 安全な道路・歩行空間

03 | 駅西エリア全体整備イメージ

■ 月岡公園

・歩きたくなるまちの回遊拠点とするため月岡公園の質の向上を図り、居心地のよい空間を確保する

整備内容：広場の高質化、園路改修、休憩施設改修 など



■ 現況

■ 前川河川沿い

・潤いと安らぎのある河川空間と河川沿い道路に歩行空間を確保する

整備内容：車道的美装化、照明設備の設置、防護柵の更新 など



■ 現況

■ 整備イメージ

■ 効果イメージ

■ 市道南町二日町線

・道路空間の高質化を図ることで周辺商店街の賑わい創出に繋げる

整備内容：車道的美装化、電柱移設 など



■ 現況

■ 整備イメージ

■ 効果イメージ

■ 県道狸森上山線 ((都) かみのやま温泉駅松山線)

・道路空間の高質化を図ることで周辺商店街の、賑わい創出に繋げるとともに、防災機能の向上を図る【県要望】



■ 現況

■ 八日町ポケットパーク

・まちなかの緑の結節ポイントに滞留空間や広場を確保する

整備内容：広場の高質化、視点場の整備、植栽 など



■ 現況

■ 整備イメージ

■ 効果・活用イメージ

■ 市道かみのやま温泉駅八日町線 ((都) かみのやま温泉駅新湯線)

・道路空間の高質化を図ることで、周辺商店街の賑わい創出に繋げるとともに、防災機能の向上を図る

整備内容：電線地中化、歩道的美装化、無散水消雪化 など



■ 現況

■ 整備イメージ

■ アビヤント・K (かみのやま温泉駅)

・施設のバリアフリー化や環境整備など機能向上を図ることで駅利用者の利便性と安全性を確保する

整備内容：駅前広場屋根付歩廊設置、東西エレベーター設置、トイレ改修、連絡通路の階段・内装の改修、東西駐輪場改修



■ 現況

上山城 ↑

かみのやま温泉駅

かみのやま温泉駅